

令和4年 6月 1日

報道機関 各位

富山大学附属病院こどものこころと発達診療学講座 及びこども医療センターの設立について

富山大学附属病院では、令和4年6月1日にこどものこころと発達診療学講座（富山県の寄附講座）及びこども医療センターを設置しました。

こどものこころの発達診療学講座は、現在の富山県におけるこどものこころや発達診療の実態を踏まえて、こどものこころと発達に関する専門家（児童精神科医ならびに小児科医）の育成と医療機関の連携により継続的に診療できるシステムを構築するため、富山県の寄附講座として本院に設置されました。

また、こども医療センターでは、富山県における小児・母子医療の拠点として関係診療科等が院内横断的に連携し、各領域の専門医・スタッフが、成育医療に関わる幅広い高度専門医療を提供できる体制を充実・強化させます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学病院事務部病院総務課 横山

TEL : 076-434-7019

こどものこころと発達診療学講座の設置について

富山県における小児医療等の提供体制を検討する「富山県小児医療等提供体制検討会」の中間とりまとめにおいて、発達障害や虐待によるトラウマ、さらにそれによる二次障害など、発達やこころの問題に悩む子どもに対する医療体制が十分ではない現状を踏まえ、こどものこころと発達に関する専門家（児童精神科医ならびに小児科医）の育成と、既存の富山県リハビリテーション病院・こども支援センターなど専門的機関と地域の医療機関が連携し、継続的に診療できるシステムを体系化し構築する方向性が示されました。

本講座はこのような現在の富山県におけるこどものこころや発達診療の実態を踏まえ、富山県が本学に設置した寄附講座であり、今後、関係機関等と連携し以下の目的の実現を目指します。

○寄附者 富山県

○寄附予定額 2億円（4千万円×5年間）

○本講座の目的

- 1) こどものこころと発達診療の専門医（児童精神科医ならびに小児科医）を、医学部神経精神医学講座ならびに小児科学講座と共同して育成する。
 - 医学科生に対して、講義や臨床実習を通してこどものこころの発達過程や問題を理解し、こどものこころと発達診療の基礎を習得するよう指導する。
 - 精神科ならびに小児科専攻医に対して、附属病院神経精神科ならびに小児発達神経科と共同して、臨床研修を通してこどものこころと発達診療に関するプライマリケアのスキルを身につけるように指導する。
 - こどものこころと発達診療の専門医を目指す専攻医等に対して、十分な経験を積むことのできる専門的研修による指導を行う。
- 2) こどものこころと発達診療に従事するメディカルスタッフを育成する。
 - 医学部の臨床心理・認知神経科学講座と共同して、人文学部心理学コースの学部生ならびに大学院生への教育・実習を通して、こどものこころと発達診療に携わる公認心理師の育成に努める。
 - 附属病院神経精神科ならびに小児発達神経科と共同して、臨床研修を通してこどものこころと発達診療に携わるメディカルスタッフのスキルアップに努める。
- 3) 富山県内の医療機関（クリニックや市中病院）の小児科医・精神科医におけ

Press Release

るこどものこころと発達診療に関するプライマリケアのスキルアップに努める。

- 4) 富山県内のこどものこころと発達診療に関わる医療機関等の連携強化に努める。
- 5) 富山県におけるこどものこころと発達診療の拠点の一つとして、専門的医療を担う。
- 6) 児童青年精神医学、小児神経発達学等の研究を推進する。

○担当予定教員名及び職名

寄附講座教員 客員教授 辻井 農亜

寄附講座教員 客員講師 (選考中)

寄附講座教員 客員助教 (選考中)

○こどものこころと発達診療科の設置 (予定)

本講座の設置と併せて、附属病院に「こどものこころと発達診療科」を新設します。当分の間は入院患者さん及び紹介患者さんの診療のみを行い、秋頃から外来での診療を開始する予定としております。

こども医療センターの設置について

1. こども医療センター 設置の目的

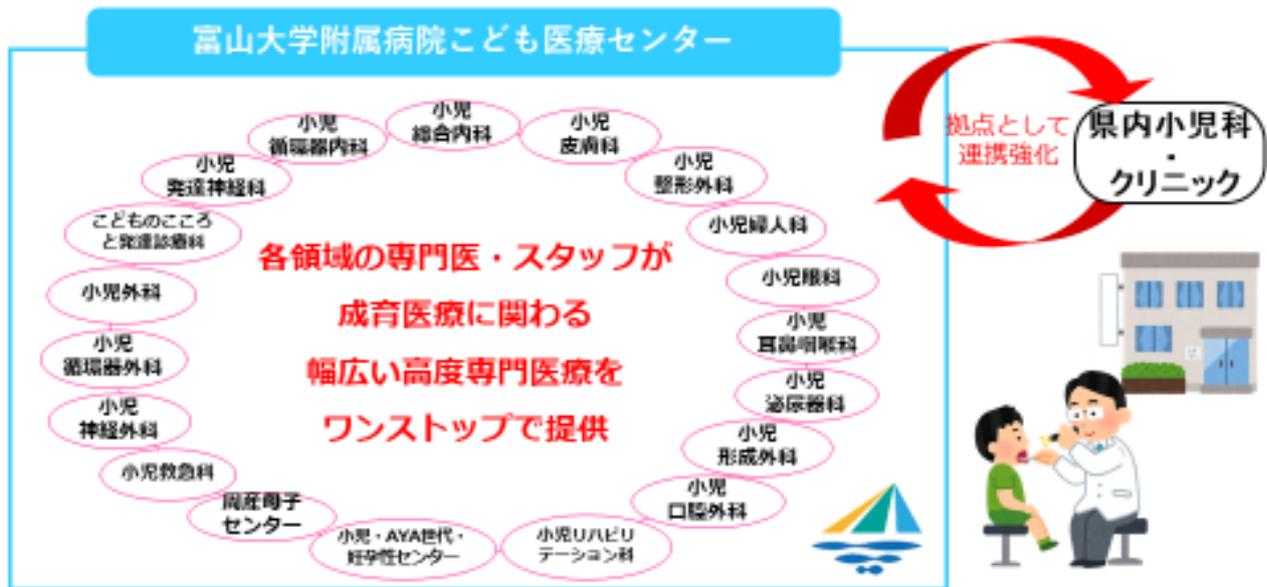
- ・少子化の時代にあって、次世代の担い手であるこどもたちの健康維持は社会全体の責務です。
- ・一方、こどもの疾患は多分野にわたり、その診療においては高い専門性が求められます。そのため、富山大学附属病院では、従来から小児科を含む多くの診療科が共同して、各領域の専門医師による高度小児医療を提供してきました。
- ・今回、各科の連携をより高めるために、また県民の皆様にご理解いただくために、「こども医療センター」を設置しました。今後、県の小児医療に関する施策展開とも連携して、将来にわたり富山県内の小児医療提供の中心拠点として、富山県の小児医療の充実と安心を確立していきます。

2. こども医療センターの特徴

- ・内科系・外科系の各診療科に小児医療に精通した医師を配置し、さらに既存の部署（周産母子センター、循環器センター内の小児循環器内科・外科、総合がんセンター内の小児・AYA 世代・妊孕性センター、遺伝子治療部の遺伝相談室など）とも連携して、高度で集学的な小児医療を提供します。
- ・こども専用の小児病棟を完備し、また長期入院の学童が通学しながら治療が受けられる院内学級（すぎのき学級）を設けています。
- ・病棟保育士、チャイルド・ライフ・スペシャリスト、心理師（士）、ソーシャルワーカーなど多職種で、通院ならび入院中のこどもとその保護者のサポートを行なっています。

「富山大学附属病院こども医療センター」の設置

従来から富山大学附属病院が担ってきた**多分野にわたる小児の高度医療や救急医療**を、「こども医療センター」として附属病院に設置し、将来にわたり富山県内の小児医療提供の中心拠点とし、**富山県の小児医療の充実と安心を確立**する



富山大学附属病院こども医療センター組織図

センター長：足立 雄一
副センター長：芳村 直樹

- | | | | |
|----------------|---------|-------------------|-------|
| ・小児総合内科 | } 足立 雄一 | ・小児皮膚科 | 清水 忠道 |
| ・小児循環器内科 | | ・小児整形外科 | 川口 善治 |
| ・小児発達神経科 | | ・小児婦人科 | 島 友子 |
| ・こどものこころと発達診療科 | | ・小児眼科 | 林 篤志 |
| | 辻井 農亜 | ・小児耳鼻咽喉科 | 將積日出夫 |
| ・小児外科 | 吉岡 伊作 | ・小児泌尿器科 | 北村 寛 |
| ・小児循環器外科 | 芳村 直樹 | ・小児形成外科 | 佐武 利彦 |
| ・小児神経外科 | 赤井 卓也 | ・小児口腔外科 | 野口 誠 |
| ・小児救急科 | 若杉 雅浩 | ・小児リハビリテーション科 | |
| ・周産母子センター | 吉田 丈俊 | | 服部 憲明 |
| | | ・小児・AYA世代・妊孕性センター | 中島 彰俊 |